

各 位

会 社 名 株式会社オンワードホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 保元 道宣
 (コード番号 8016 東証第一部)
 問合せ先 取締役 財務・経理・IR担当 佐藤 修
 (TEL 03-4512-1030)

2022年1月度月次売上概況

売上前年比

(単位:%)

		2021年度								
		第1四半期				第2四半期			上期	
		3月	4月	5月	6月	7月	8月			
合計										
	既存店	116.1	198.7	127.8	137.6	95.4	106.9	91.7	98.3	116.0
	全店	99.9	187.2	117.7	123.0	79.4	88.9	74.8	81.4	99.7
	店舗売上									
	既存店	121.7	514.2	205.6	183.1	94.4	109.5	83.5	96.7	129.8
	全店	95.9	342.6	147.0	138.1	70.8	80.3	60.1	71.1	97.1
	Eコマース売上									
	既存店	106.0	101.3	94.7	100.3	96.9	103.1	103.0	100.7	100.5
	全店	110.7	104.9	98.3	105.1	99.1	106.6	107.2	103.9	104.1

		第3四半期			第4四半期			下期	通期
		9月	10月	11月	12月	1月	2月		
合計									
	既存店	97.6	104.4	112.7	105.8	112.3	116.1		
	全店	92.5	100.3	107.0	100.7	106.2	110.4		
	店舗売上								
	既存店	89.9	104.5	115.5	104.6	119.5	125.6		
	全店	83.1	97.2	105.7	96.5	107.9	113.4		
	Eコマース売上								
	既存店	112.4	104.2	107.9	108.0	100.7	105.1		
	全店	114.0	107.8	109.7	110.2	103.2	106.3		

(注1) 売上数値は原則として毎月第5営業日までに発表する速報値です。速報値と確定値が異なる場合は、翌月の速報発表時に修正してお知らせします。

(注2) 連結子会社9社(オンワード樺山、アイランド、オンワードパーソナルスタイル、ティアクラスセ、大和、^{やまと}チャコット、インティメイツ、クリエイティブヨーコ、KOKOBUY)の店舗売上及びEコマース売上の合計数値です。

(注3) 売上数値は、ポイント値引き等を反映していないため、他の開示資料の売上数値と一致しない場合があります。

【概況】

当月は、初売りから実店舗への来客数が順調に滑り出しましたが、中旬以降は、オミクロン株の感染拡大とそれに伴うまん延防止等重点措置の実施により、実店舗への来客数が急激に減少しました。この結果、既存店売上(合計)は、前年同月比116.1%となりました。また全店売上(合計)は、前年度に実施した事業構造改革に伴う不採算店舗廃止の影響から、同110.4%となりました。

アパレル関連事業では、気温の低下によりニットやコートなどの冬物衣料が好調に推移したほか、就活や入学・卒業式用のスーツの販売が伸びました。ライフスタイル関連事業では、クリエイティブヨーコのペット関連商品やなごみ雑貨の売上が拡大した他、ビューティ・コスメ事業を展開するKOKOBUYにおいても増収傾向が継続しました。

以上